

平成16年4月21日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ニ ッ シ ン
代表者の役職氏名 代表取締役社長 寄岡邦彦
(東証・第一部 コード番号:8571)
問 い 合 せ 先 常務取締役管理本部長 檜垣 均
電 話 番 号 (東京) 03 - 3348 - 2424

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成16年2月5日の第3四半期決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 通期の業績予想数値(日本基準)の修正(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

(1) 連 結

(単位:百万円・%)

	営 業 収 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	45,310	10,209	5,132
今回修正予想 (B)	45,693	11,112	6,186
増 減 額 (B - A)	383	903	1,054
増 減 率 (%)	0.8	8.8	20.5
(ご参考) 前期実績 (平成15年3月期)	45,601	10,714	5,209

(2) 単 独

(単位:百万円・%)

	営 業 収 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	40,658	9,576	4,699
今回修正予想 (B)	40,795	10,596	5,483
増 減 額 (B - A)	137	1,020	784
増 減 率 (%)	0.3	10.7	16.7
(ご参考) 前期実績 (平成15年3月期)	41,381	10,304	4,945

2. 業績予想数値修正（日本基準）の理由

（1）単独業績予想の修正について

昨今の経済情勢を受けて、依然高水準ではあるものの、貸倒損失の発生が前回予想を下回ったことにより、貸倒引当金繰入額を含む貸倒関連費用の減少が見込まれております。

また、グループとしての事業領域明確化のための関係会社株式売却益等の発生により、特別利益が増加いたしました。

この結果、営業収益・経常利益・当期純利益ともに前回予想を上回る見込みとなったため、業績予想を上方修正することとなりました。

（2）連結業績予想の修正について

単独業績予想の修正に伴い、連結業績予想につきましても修正することとなりました。

3. 配当について

配当につきましては、安定的な配当を継続実施するという従来の基本方針通り、1株当たり4円75銭（年間8円50銭）の予定であり、変更はございません。

4. 将来予測に関する記述について

本資料には、当社グループの意図、信念、現在および将来の予測、または連結、個別の業績、財務状況に関する経営陣の意図、信念、現在および将来の予測に関する記述が収録されております。記載されている歴史的事実以外の将来に関するすべての記述につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測であります。かかる将来予測に関する記述は、将来の業績を保証するものではなく、潜在的なリスクや不確実性をともなうものであり、実際の業績は様々な要因により将来予測に関する記述とは大きく異なる可能性がありますのでご留意ください。

実際の業績に影響を与えうる潜在的なリスクや不確実性をともなう要因には、以下のようなものが含まれます。

- ・ 日本国内の経済環境の悪化、およびそれにともなう自己破産、企業倒産の増加
- ・ 大手消費者金融企業、および金融機関等による顧客獲得競争
- ・ 日本国内の不安定な資本市場の先行き、および好条件での資金調達先の有無
- ・ 金利規制等の法令、貸金業規制法の改正、および日本の金融政策等の政策変更
- ・ 消費者、事業者金融業界全般に対する、または当社個別に対するネガティブな報道
- ・ 当社が戦略的な提携、および合併事業を成功、維持させる能力
- ・ 当社の利用する情報、基幹システム、およびネットワークシステムの信頼性

ただし、業績に影響を与えうる要因はこれらに限定されるものではなく、リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。

以 上